

教室名： 木城町放課後子ども教室
「夏休み子ども教室」

連絡先：木城町教育委員会教育課
電話：0983-32-2369
FAX：0983-32-2380

1 実施状況

主な活動場所	木城町総合交流センター 木城町体育館	対象学校	木城町立 木城小学校 石河内小学校
開設時間・ 年回数等	夏季休業期間中（9回） 午前9時30分～午後5時の間	対象学年 平均参加人数	1～6年生 14人
【放課後子ども教室の取組事例】 ○デイキャンプ ○エコバック作り ○ガラス細工 ○ニュースポーツ教室 ○カヌー教室 ○ミニテニス ○料理教室 ○書道教室 ○小丸川揚水発電所見学			
○コーディネーター（1）人 ○安全管理員（19）人 ○学習アドバイザー（18）人			

2 特色のある取組の紹介

① 「地域の資源や人材を生かして、地元の良さもっと知ろう！！」



【ここがイキオシ・教室自慢！】

・安全管理員や学習アドバイザーを学校支援ボランティアが務めることで、地域住民の生きがい増進！

○ 活動内容

（休日の活動）

- ・ 地域資源（川原自然公園）を活用し、デイキャンプを実施。原始的な火おこし体験を行うことで生きる力を身に付けさせた。（ハンゴウ炊爨）
- ・ 環境問題に着眼し、古新聞を使ったエコバック作りや西都・児湯クリーンセンターの見学を兼ねてガラス細工に取り組んだ。
- ・ 子ども達のスポーツ離れを解消するため、ニュースポーツ（カローリング・ピロポロ）を行いスポーツの楽しさ等を学ぶことができた。
- ・ 自然豊かな地域資源の特性を生かし、「川原自然公園」でカヌー教室を実施することで、小丸川の雄大さに触れた。
- ・ 町内の自主サークルグループ（ミニテニス・書道）や食改善指導委員（お菓子作り）を学習アドバイザーとして活用することで、地域住民の生きがい増進、子ども達の交流を深めることができた。
- ・ 小丸川揚水発電所を見学し、電気のできる仕組みや地元の資源を再認識した。
- ・ 部屋等の掃除は、必ず子どもたちが自分で行うようにしている。
- ・ 班編成は、できる限り異学年で組んでいる。



【デイキャンプ(火おこし)】



【ニュースポーツ(ピロポロ)】



【カヌー教室：川原自然公園】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ マッチ以外のもの（木と木の摩擦）で火がおこせるとは思わなかった。昔の人は凄いなあと思いました。自分で炊いたお米のオニギリがとても美味しかった。（子ども）
- ・ 町内に住んでいるけど、カヌーをしたことがなかったので今回良い経験ができました。今度は、家族皆で遊びに行きたいと思った。（子ども）
- ・ 子ども達と習字を通じて交流できて良かった。とても楽しかったので、機会があればもう一度やりたいと思う。学校の授業のお手伝いもしたい。（学習アドバイザー）